



**Banco MUFG Brasil S.A.**  
Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

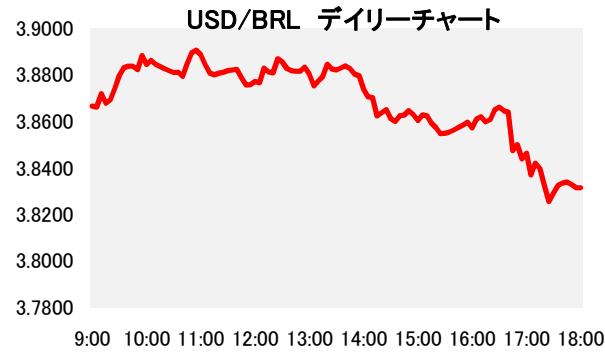
## 1. マーケット・レート

			7月13日	7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	Net Chg
<b>為替</b>	USD/BRL	Spot	3.8500	3.8610	3.8390	3.8480	<b>3.8320</b>	-0.0160
	BRL/JPY	Spot	29.180	29.090	29.40	29.33	<b>29.35</b>	+0.02
	EUR/USD	Spot	1.1686	1.1714	1.1661	1.1641	<b>1.1643</b>	+0.0002
	USD/JPY	Spot	112.36	112.28	112.86	112.89	<b>112.46</b>	-0.43
<b>金利</b>	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.742	6.834	6.780	6.817	<b>6.777</b>	-0.040
	Future	1Year(p.a.)	7.660	7.616	7.530	7.601	<b>7.556</b>	-0.045
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.524	3.481	3.472	3.463	<b>3.504</b>	+0.041
<b>株式</b>	Bovespa指数	76,594.38	76,652.56	78,130.31	77,362.63	<b>77,486.88</b>	124.25	
<b>CDS</b>	CDS Brazil 5y	243.78	244.92	244.64	242.14	<b>238.43</b>	-3.71	
<b>商品</b>	CRB指数	193.728	191.173	191.094	191.470	<b>191.42</b>	-0.05	

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

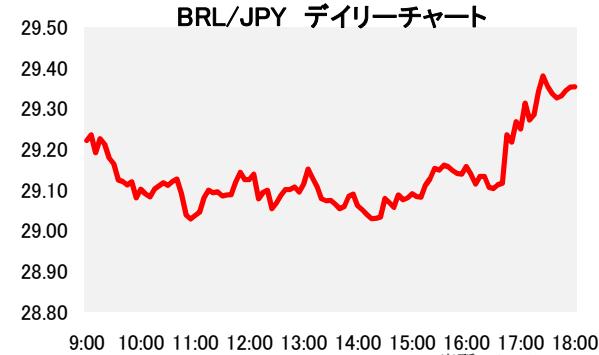
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
CNI産業信頼感	50.2	49.6	--
(米)新規失業保険申請件数	207k	214k	215k
(米)失業保険継続受給者数	1751k	1739k	1743k
(米)先行指数	0.5%	0.2%	0.0%



## 3. 要人コメント

トランプ米大統領	金融当局は景気が上向くたびに金利を引き上げたいと考えており、私はそれについて不満だ。但し、彼らが最善と考える行動を私は容認する。
----------	--



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.8500で寄り付いた。米中貿易摩擦を巡る警戒感が再び高まる中、リスクオフの動きからレアルは正午前に日中安値3.8910まで下落。午後に入ると10月に実施される伯大統領選挙において、中道の政党が市場に好感されているアルキミン候補を支持するとの報道を受けてレアルは買い戻しが進んだ。取引終盤に日中高値3.8210まで上昇し、結局3.8320でクローズ。
- 本日、米トランプ大統領がインタビューで米FRBの利上げは「好ましくない」と述べたことが報じられた。これを受けて中央銀行の政治的独立性が懸念される中米金利は低下。しかし、その後ホワイトハウスが当局の独立性を強調する声明を発表したことによって市場の影響は限定的に留まった。
- 中国は習金平国家主席が米中の通商協議を足止めしているとした米当局者の発言について、事実をねじ曲げていると批判した。米中の対立が深刻化する中、市場ではリスクオフの動きが見られた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。